



福島県立喜多方高等学校

Fukushima prefectural KITAKATA High School



令和7年度入学
1年次生

学年だより

第5号／令和7年9月10日

2学期の始まりにあたって



夏季休業が終わり、新たな学期が始まりました。皆さんはこの夏をどのように過ごしたでしょうか。部活動や課題学習、あるいは進路に関する活動など、それぞれに得た経験があったことと思います。

2学期は本校の教育活動の中でも最も期間が長く、授業や定期考査に加え、文化祭・大学見学会といった大きな行事も控えております。**一人ひとりの主体的な行動**が、学級や学年全体の雰囲気をつくり出します。ぜひ気持ちを引き締めて、充実した学校生活を送ってください。

学校生活での注意連絡（再掲）

①自転車に施錠

校地内外問わず、自転車を停める際には**必ずカギ**をかけること。併せて、自転車通学者は本校のステッカーを後輪泥除け部分に貼ること。

②私物の整理整頓

学校生活＝公共の場での生活 環境美化は、快適な生活空間をつくり、みんなが気持ちよく過ごせるようにするためのもの。特に、私物の整理整頓（教室、ロッカーの上など）ができない生徒は周囲に迷惑をかけている認識を。

③忘れ物に注意

特に、保護者あての文書が保護者へ渡らない生徒、保護者から学校へ提出する文書を本人の失念のせいで出さない生徒が目立つ。同じことを繰り返す生徒は**行動を改め**、どこかで歯止めをかけるべき。



2学期 中間考査

9月29日（月）～
10月2日（木）

勉強はわからないままにせず、友達や先生に質問する

単位認定のための大切な試験である 計画的に学習を！

机に向かう→やり始める→やる気が出てくる、が本当の順番

まだまだやれる！

7月進研模試ふりかえり

模試は、「解答と解説」を買うつもりで受ける！

模試を初めて受けると、帰りに配布される「解答と解説」のボリュームにびっくりするはずだ。

実は、模試はこの解答集を買うために受ける価値があるといってもいい。模試を受けると最低でも午前中はつぶれてしまうが、その三時間なり四時間は、覚えたことを“アウトプット”する作業に費やされる。「覚えたことをどう使って問題を解くか」というアウトプットのテクニックについては、学校ではあまり教えてくれない。そのへんの情報も、分厚い解答集にはふんだんに盛り込まれている。

もちろん、一つ一つの問題に対する解説もていねいで、かゆいところに手が届くほどだ。模試を受ける価値は、分厚い解答集に集約されているといってもいいのだ。

ところが、模試を受けても、せっかくの“目玉商品”である解説を十分に活用できていない人が多い。模試を受けただけで、「ずいぶん勉強した」という錯覚におちいってしまい、終わると開放感にひたって、復習をする気がなくなってしまうのだ。解答が返却されるのは、二週間後だったり一か月後だったりするから、返ってきた答案を見ても、どんな問題が出たのかを、すっかり忘れてしまっていることも多い。

模試を受けたときは、解答集が配られた瞬間から勝負が始まる。問題を解いた記憶が鮮明に残っているすぐあとで、解答集を読みまくって理解すれば、記憶への残り方が全然ちがってくる。受けたあとは、興奮状態で頭のはたらきも鋭くなっているのだから、効率は格段にアップする。

和田秀樹 『「受かる受験生」になるための現役“戦術”バイブル』より



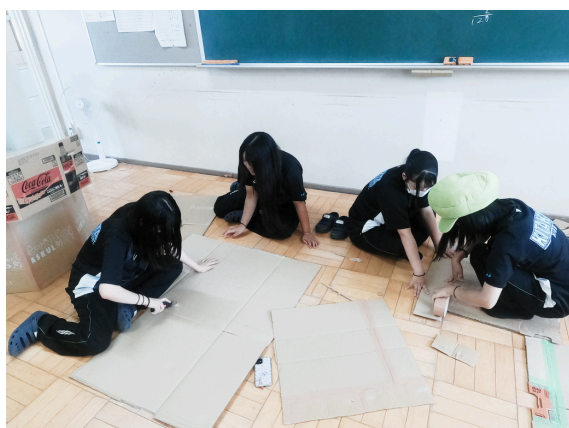
第2回 喜高祭

仮装パレード 8月30日 (土)

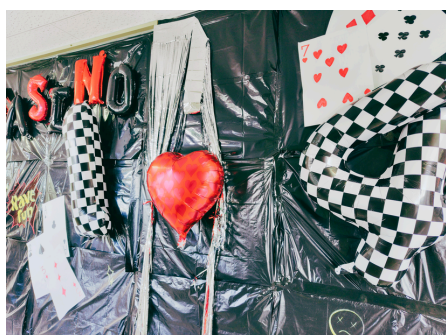
一般公開 8月31日 (日)

クラス	企画		パレード
1年1組	ワクドキ!! いのまたからのミッション～君はすべて達成できるかな?～	スタンプラリー、フォトスポット	猪俣と愉快的仲間たち
1年2組	変な教室～この教室、なんか変～	おばけ屋敷	ジブリオールスターズ
1年3組	昭和レトロ	縁日 (射的、ボール投げ、もぐらたたき、型抜き、かき氷)	海賊
1年4組	カジノ喫茶 in キタベガス	カジノ (トランプ等)、喫茶 (お菓子、飲み物)	マリオ

一般公開に向けて
各クラス企画の準備
をしました



▲文化祭実行委員の生徒を中心に各クラス準備中です。



▲各クラスとも、趣向を凝らした飾りつけをしました。



たくさんのご来場
ありがとう
ございました!
また3年後
お待ちしております!